

第 41 回マーチングバンド中国大会における審査関連の変更点について

中国大会実行委員会審査部

1 高等学校の部・一般の部におけるキャプションおよび配点について

第 52 回マーチングバンド全国大会において、高等学校の部と一般の部のキャプションおよび配点が変わる。この変更に対応するため、今大会では中国大会の審査員 5 名のまま、キャプションおよび配点を以下の通りとする。（中国支部では一般の部も高等学校の部のキャプションを利用している。）

- ・音楽と視覚の調和の 2 名それぞれが、「演奏の調和」、「演技の調和」も担当する。
- ・「動きの技術と表現」の担当が「カラーガードの技術と表現」も担当する。
- ・昨年度まで「管楽器の技術」の担当は「演奏の調和」も担当していたが、単独の担当とする。
- ・2 年前から導入している Box 評価は継続する。

2024 中国	配点	2023 中国	配点	2024 全国	配点
A 音楽と視覚の調和	100	音楽と視覚の調和	200	音楽と視覚の調和	200
B 音楽と視覚の調和	100	音楽と視覚の調和	200	音楽と視覚の調和	200
A 演奏の調和	100	A 演奏の調和	100	演奏の調和	100
B 演技の調和	100	B 演技の調和	100	演技の調和	100
管楽器の技術と表現	100	A 管楽器の技術	100	管楽器の技術と表現	100
打楽器の技術と表現	100	打楽器の技術	100	打楽器の技術と表現	100
C 動きの技術と表現	100	B 演技の技術	100	動きの技術と表現	100
C カラーガードの技術と表現	100			カラーガードの技術と表現	100
合計点	800	合計点	900	合計点	1000

※A、B、C の記号はそれぞれが同一人物であることを示している。

※「音楽と視覚の調和」の配点を減らしているのは、一人当たりの持ち点の上限を 200 点にして、一部の審査員の評価が過度に影響することを防ぐためである。

※各団体の得点は、合計点（800 点満点）を 8 で割り、平均点から減点を加えたものとする。カラーガードがないチームについては、合計点（700 点満点）を 7 で割り、平均点から減点を加えたものとする。

2 高等学校の部全国大会推薦方法について

第 52 回マーチングバンド全国大会高等学校の部では、中国支部の代表枠が 2 枠になる。そのため、支部推薦の方法を以下の通りとする。

第 41 回中国大会の高等学校の部全国推薦方法	第 40 回中国大会の高等学校の部全国推薦方法
すべての団体から 2 団体	① 小編成団体から 1 団体 ② ①の団体を除くすべての団体から 2 団体

<補足>

- ・中国支部の現状から、「小編成を育てる」観点の継続は必要だと考えるが、今年度の編成別人数規定の変更により、小編成団体数が不定であることから、この通りとする。
- ・全国総会で支部推薦団体数について、来年度に向けた再検討を中国支部から提案しており、来年度 3 枠に戻った場合は、再び推薦方法を検討する。

3 第23回マーチングステージ全国大会推薦方法について(今年度は5枠)

昨年度の問題点として、中国大会 Div.1 に出演する団体の中にステージ全国の「コンテストの部」、「フェスティバルの部」に出演を希望する団体がいた。Div.1, Div.2 の出演団体から推薦団体を選出する方法を改め、ステージ全国の「フェスティバルの部」、「コンテストの部」の出演希望をベースとした選出方法とする。

フェスティバルを優先順上位にしている理由は、マーチングに取組みやすくすることで、普及発展を目指す観点と、多様な音楽表現の場を提供しやすくする観点からである。

なお、今後も大会趣旨や出演希望団体の実態に応じて検討を続ける。

優先順位	目安
1	ステージ全国フェスティバルの部に出演を希望する団体のうち、3 団体
2	ステージ全国コンテストの部に出演を希望する団体のうち、各編成上位 1 団体(小中高一)
3	ステージ全国出演希望団体のうち、全国大会に推薦された上位 1 チーム

今年度、Div1 と Div2 は同一キャプション・配点 (Div2 出演団体は「マーチングステージ全国大会」出演希望団体に参考点として提供) で審査を行う。

※優先順位 1 位 2 位は「マーチングバンド全国大会」に出場しない団体のうち、上位のチームを推薦する。

※優先順位 1 位 2 位で 5 枠が埋まった場合は、優先順位 3 位は検討しない、優先順位 3 位までで 5 団体が決まらない場合は、優先順位 1 位に戻り、1 回目の選考で選ばれなかったチームを推薦する。

※優先順位 2 位の選抜中に 5 枠が埋まる場合は、優先順位 2 位のグループ内で点数を比較することになる。審査員には Div1 と Div2 を比較する可能性があることを事前ミーティングで伝え、適切な順位・点数づけができるように依頼する。